

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和5年1月30日

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大分市役所		代表者名	大分市長 佐藤 樹一郎	
担当者部署	企画部情報政策課		連絡先電話番号	097-574-6182	
担当者役職	主任	担当者氏名	赤峰 輝	連絡先E-mail	
住所	8708504 大分県大分市荷揚町2番31号				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	関 治之
評価	大変よい

上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	当市職員に対して、オープンデータ研修を実施していただいた。オープンデータとは何かということから、最新情報を含めたオープンデータを取り巻く状況などについて、分かりやすくご説明いただき大変参考になった。また、グループワークでは、実際に参加職員全員が市HPのデータを使ってチャットボットを作成するといった、通常業務では体験できないデータ活用方法を身近に感じることができるものであった。デジタル化の取組みが進み、オープンデータの利活用推進が必要不可欠である現状において、非常に有意義な研修を実施していただいた。
------------------------------	---

アドバイザーへの要望事項

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年1月25日	講演(実地)	有	令和4年8月12日	203
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年1月25日	講演 (実地)	9時00分	16時30分	110
				活動時間 (分)	340
3-2. 派遣場所	会場名	大分市役所	最寄駅	大分駅	
	所在地	大分県大分市荷揚町2番31号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	大分市職員 (研修参加者)	92 人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	当市では、市公式HPにおいて平成30年よりオープンデータカタログサイトを公開しており、各部署が所管している情報をそれぞれデータ整備してオープンデータとして公開している。現状の公開データについては、公開されているデータ種類に偏りがあることや、機械判読に適していない形となっているデータなどが多くあり、オープンデータについて職員の理解が得られていない状況であるため、職員のオープンデータリテラシー向上が必要であると考えている。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	当市職員が、オープンデータの目的・意義について理解し、各部署がそれぞれの保有情報をオープンデータとして整備、公開していくこと。
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・オープンデータの目的・意義、必要性についての講義。 ・データ利活用方法について考えるワーク。(実際に職員がデータを活用して、チャットボットを作成)

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータになじみがなかった職員にも分かりやすく、「オープンデータとは」から、他都市の事例やオープンデータ公開の進め方などについての講演をしていただき、職員のオープンデータリテラシーの向上につながった。 ・職員がデータを実際に活用するグループワークを実施していただいた。データ作成側(行政側)だけでなくユーザー(利用側)の気持ちや、データ活用の裏側(システムイメージ)についても、ワークをどうして考えることができ、これまでよりデータを活用することが身近になった。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	別紙参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員研修で学んだことを各部署で共有していただき、各所属がそれぞれの保有情報をオープンデータとして整備、公開、更新するサイクルを回していくこと。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



